

聖路加国際病院 小児外科



専門研修プログラム

2006年4月1日版

小児外科プログラム

・GIO

小児の外科的疾患に対して専門的診療を行いうる知識と技能を修得する。

・SBO

1. 小児外科研修中の研修医(ジュニア・シニアレジデント)を日常的に指導することができる。
2. 部内で定期的開催されるカンファレンスを中心となって企画・司会・進行を行うことができる。
3. 臨床研究(学会発表・論文の執筆・投稿)ができる。
4. 小児の外科的疾患の診断に必要な問診および身体診察を行うことができる。
5. 小児の外科的疾患の診断計画を立てることができる。
6. 小児外科における基本的治療法を確実に実施することができる。
7. 小児外科疾患の診断に必要な基本的検査を確実に実施することができる。
8. 小児の外科的疾患の臨床検査法の結果を判断することができる。
9. 小児外科疾患の診断に必要な特殊検査を実施することができる。
10. 諸検査の情報を総合して小児外科疾患の診断を行うことができる。
11. 小児外科疾患に対する手術療法を適切に実施することができる。
12. 小児外科疾患の患者とその関係者に、病状と診療に関し十分な説明を行うことができる。
13. 小児外科臨床において遭遇する問題点を解決するための基本的方法を適切に実施することができる。
14. 小児外科疾患における主に下記に記す手術療法(高度)を適切に実施することができる。
 - 先天性食道閉鎖手術
 - 肺・縦隔手術
 - 臍帯ヘルニア手術
 - 先天性横隔膜ヘルニア根治術
 - 新生児消化管穿孔手術
 - 先天性腸閉鎖手術
 - ヒルシュスプルング病根治術
 - 高位,中間位鎖肛根治術
 - 胆道閉鎖手術

- 悪性腫瘍摘除術
- 小児泌尿器手術

・LS1 OJT

<カンファレンス>

- 小児外科カンファレンス
- 術前カンファ (次週の手術予定計画)
- 部長回診 (金曜日 16:00-)
- 放射線科合同カンファレンス (第1木曜日 15:00-16:00)
- 周産期合同カンファレンス (新生児科、産科、小児外科)(不定期)

・LS2 勉強会

- 抄読会 (毎週火曜日午前中)
- 症例検討会において主たる検討者となる。

・LS3 学術活動

- 小児外科に関する研究論文および症例報告論文を発表する。
- 学術集会において小児外科に関する発表を演者として行う。

週間スケジュール

- 曜日:病棟業務
- 火曜日:小児外科カンファレンス,抄読会 (午前)
- 水曜日:手術日
- 木曜日:術前カンファ (次週の手術予定計画)
- 金曜日:手術日,部長回診 (16:00-)
- 土曜日:病棟業務
- 月~金:外来 (午後)
- その他:放射線科合同カンファレンス (第1木曜日 15:00-16:00)
- 周産期合同カンファレンス (新生児科,産科,小児外科) (不定期)

・EV

<自己評価>

- 日本小児外科学会専門医制度が定める業績と研修指数を記載し、日本小児外科学界専門医制度が行う試験を受験し、到達度を確認する。

<指導医による評価、フィードバック >

- 半年に1度医長による面接を実施し、目標の設定と上司からの評価伝達、進路相談を行うと同時に、小児外科医としての専門研修医への評価、課題提案などフィードバックを行う。